

林ジョンモさんと私
～明るくてポジティブな人～
話し合いまで

グループ R 黒沢諒（くろさわりょう）

1. 第一印象

私たちのグループは5月21日の散歩で、留学生会館で韓国料理を食べました。いくつかのグループと合同になって韓国人の方々が韓国料理をごちそうしてくれました。散歩計画の段階で散歩に行く場所についてさまざまな意見がでたけれどいまいちまとまらなくて困っていたときに、私が今回印象文を書いている林ジョンモさんが積極的にグループを引っ張ってくれて、「韓国料理をごちそうするよ」ということでみんなが納得して韓国料理を食べることに決まりました。コミュニケーションとることがあまり得意でない私は最初のグループ分けのとき、これから先うまくやっていけるか心配だったけれど、林ジョンモさんはその時も積極的にグループの人と会話をしているその場の雰囲気明るくしてくれました。林ジョンモさんはとてもよく話す人で、林ジョンモさんの母国である韓国についていろいろなことを話してくれました。おかげで私の知らなかった韓国の習慣・風習や、日本と違うところ、また林ジョンモさんならではのことにたくさん知ることができました。また本場の韓国料理を作ってもらって見て、日本で普段食べている韓国料理に比べとても辛いことに驚きました。

2. 話題～なぜ留学しようと思ったか？また、趣味は何か？～

私がこの話題を選んだ理由としては、私自身が一時期留学というものに興味をもち、本気で留学について考えたことがあったからです。留学には金銭面での問題もありましたが、何より外国語が話せないのにむこうで上手く人とコミュニケーションをとりながら生活していけるのが一番の不安でした。なので林ジョンモさんは何がきっかけで、どういう思いで留学をしようと思ったのかとても知りたくなりました。

3. 話し合いの結果～6月18日,25日,7月9日での話し合い～

私は18日の話し合いで「なぜ留学したのか？」という質問をしてみました。やはり留学をするからには、それなりの深い理由や夢があるのだろうと思い聞いてみると、「特にはないなあ。」と言いました。私は驚き、きっと何かきっかけがあったのだろうと思ってもう少し深く理由について聞いてみると、「自分は特別にやりたいことがあるというわけではなかった。だからこそ留学しようと思った。」と言いました。私はよく意味が分からなかったのですがどうしたことなのかもう一度聞くと林ジョンモさんは「やりたいことと言えるかわからないが、あえて言うなら人とコミュニケーションをとることが好きだ。だから人生を後悔しないようにいろいろな人とふれあって、いろいろなことを体験してみたい。そして外国の人とコミュニケーションをとることで自分の価値観を変えた

い。」と言っていました。最初私は、安易な理由で留学を決めたのかと思っていたが林ジョンモさんには自分なりの考えがあり有言実行していて、意志が強い人だと実感させられました。また驚くことに、私が留学を諦めた理由が林ジョンモさんにとって留学するきっかけだったのです。人とコミュニケーションをとることが不安で留学を諦めた私にとっては、林ジョンモさんのような性格がとてもうらやましく思います。そして林ジョンモさんは「来年は韓国で英語を勉強して再来年はオーストラリアに行く」と言っていました。改めて林ジョンモさんはすごい人だと思いました。

25日の話題では趣味について聞いてみました。少し困った感じで「んー趣味かぁ、趣味というより興味を持ったことなら何でもする。」と答えました。ここでもやはり林ジョンモさんの性格がでているのだなぁと思いました。漠然とした答えだったので少し質問を変えて、興味を持ったことについて聞いてみると、バスケットボールだと言ったので、なぜかと質問すると「バスケットはチームスポーツだし、天候に左右されない。そしてまったく知らないチームと一緒に試合（ストリートバスケット）ができる。」と言っていました。本当に人との交流が好きなのだなぁと思いました。また林ジョンモさんは「興味を持つと、その興味を持ったひとつのことに没頭してしまうタイプなんだ。」と言い、そこもまた林ジョンモさんらしいなぁと思いました。

9日の話し合いでは聞きたいこともほとんどなくなってしまったので、林ジョンモさんと雑談をしました。韓国のドラマのことや、音楽のことなどいろいろなことを話し、クラスという枠をこえて林ジョンモさんとひとりの友達として話をすることができました。

4. まとめ

今回の話し合いで、林ジョンモさんの林さんらしい一面と以外な一面の両方を見ることができました。私が少し曖昧な質問をぶつけてしまったときも、難しそうなお顔を浮かべながらも快く答えてくれました。そして今回の話し合い全体を通して、林ジョンモさんは楽観的に見えるところもあるが、意志が強く、きちんと自分の考えをもっている人なのだと思います。私は話し合いの前はうまく会話できるのか心配で、やはり外国人との間の壁はなくなるのかと思っていましたが、林ジョンモさんとの話し合いのなかではあまり壁を感じることもなく、逆に感心させられることがたくさんありました。また林ジョンモさんと話し合えたおかげで私の中にあっただ外国人への違和感もなくなり、さらに自分の価値観も少し変えることができた気がします。

5. クラスについての感想

1. クラスで学んだこと

私が今回のクラスで学んだことは人間にはいろいろな人がいるということです。私は今までひとりの人間を一個人として深く考える機会がなかったので、今回のクラスを通し

て一個人について深く考えることで、今まで見えなかったところがたくさん見えてくるんだということを学びました。例えば私たちは人を第一印象や見た目でどんな人か決めつけてしまうことがよくあるけれど、実際コミュニケーションをとってみると第一印象と全然イメージが違ったという経験があると思います。なので私がこのクラスで改めて感じさせられたことは人は見た目だけではわからなく、そしてコミュニケーションをとることでその人に対しての印象は更に変わることがあるということです。

2.クラスについて

このクラスで難しかったことはやはりグループでの話し合いです。私が人と会話することがあまり得意ではないことが難点でもあるけれど、一番困ったのは話し合いの時に深く聞かれると沈黙してしまって何も答えられなくなってしまうことです。よかった点はこのクラスで話し合いをしたことで一個人について考え、私自身の考え方が深まったし、話し合いを重ねていくうちにみんなの会話が明るくスムーズに進むようになっていったことです。そして改善点はクラス中での会話で周りの声が少しうるさくて、話し相手の声が聞き取りづらいことがあったということです。途中から教室をふたつに分けてやることになりましたが、それでも聞き取りづらいことが何回かあったのももう少し静かな環境で相手と話せばよかったと思います。